

## さまざまなグループを作って省エネ活動。

神奈川県 川崎市立南菅小学校

### 特徴

- 学校内に「節電」「外で遊ぼう」「ものを大切に」など、目的に沿ったさまざまなグループを作り、それをもとに活動している。
- 学校内だけでなく、家庭でも省エネを実践している。また、川崎市にも積極的に広報活動を行っている。

### 5、6年生を中心として、学校全体に省エネを啓発。

南菅小学校では、5年生と6年生が中心となって、省エネ活動を行っています。

5年生は、学校で省エネについて勉強。家庭での省エネ活動に結びつけていきました。学習した内容はクラスで話し合い、4年生にも省エネの大切さを伝えていきました。主な活動は次の通りです。

- ・こまめに電気のスイッチを切る。
- ・節水を行う。
- ・近くの移動には自転車を使う。
- ・お風呂は連続して入る。
- ・家族でなるべく同じ部屋で過ごす。
- ・エコ商品やフードマイレージなど、買い物を工夫する。

6年生は、身近な話題をもとに地球環境について勉強しました。課題を見つけて調べ、それぞれの目的に沿ったグループを作り、省エネ活動を行いました。

#### <節電グループ>

- ・各クラスを回り、節電を促す紙をスイッチの近くに貼って呼びかけた。
- ・無駄な電気を消して歩いた。
- ・節電の仕方を教えた。

#### <外で遊ぼうグループ>

- ・外で遊ぶと体が温まり、暖房することが減ると考えた。
- ・ポスターを作って呼びかけた。
- ・「外で遊ぼう」と低学年に呼びかけた。

#### <ものを大切にグループ>

- ・ものを大切にするとごみが減り、回収車や買物時の車の使用が減って、温暖化防止につながると考えた。
- ・紙芝居を作り、生徒たちに物の大切さを伝えた。
- ・ポスターを作って呼びかけた。

#### <食べ残しグループ>

- ・食べ残しの量を減らすことで、ごみ運搬の量を減らす。
- ・ポスターを作って呼びかけた。

- ・余った給食はたくさん食べるクラスへ持っていった。

#### <分別・リサイクルグループ>

- ・プラスチック・紙の分別ボックスを作り、回収した。

#### <マイバッググループ>

- ・石油使用量を減らすために、マイバッグを推奨した。
- ・紙芝居や人形劇を行った。
- ・各クラスを回り、マイバッグを見せ説明した。

これらの活動を行った結果、1月～3月までの灯油の使用量は約3,000リットルとなり、2006年の同じ時期に比べておよそ1,800リットルの削減になりました。

### 学外でもさまざまな活動を展開。

南菅小学校では、「川崎発ストップ温暖化展」に参加し、川崎駅アゼリアにて多くの人に成果を発表しました。また「エネルギーワークショップ in 川崎」にも参加。これらのさまざまな取り組みが評価され、川崎市の市政だより「かわさき」にも紹介されたそうです。



「エネルギーワークショップ in 川崎」で発表する生徒たち

**【エネルギー削減率】 18.0%**

#### ■プロフィール

所在地：神奈川県川崎市  
参加生徒数(学年)：119人(5、6年生)  
省エネ活動について：以前から実践